

「かさまっ子未来プラン」前期計画 期間中の新規・拡充事業の状況

頁	事業 No.	事業名	区分	内容	事業実績
1	10	病後児保育事業の実施（自園型）	新規	大沢保育園において H19 年度から実施。保育中に体調不良になった児童を、保護者が迎えに来るまでの間預かる事業。	延べ利用人数 H19 年度 156 人 H20 年度 325 人 H21 年度 337 人
2	13	地域子育て拠点事業（子育て支援センター）の推進	新規	子育て親子同士の交流、子育てに関する相談・情報提供を行う拠点として、市民センターいわま内に「くりのこ」を H20 年度に整備し、また、H21 年度にはポレポレ内に「みつばち」を整備し、それぞれ週 3 日開設している。	H21 年度延べ利用組数 「くりのこ」1,609 組 （1 日平均 11 組） 「みつばち」2,718 組 （1 日平均 19 組）
3	29	子育て支援ガイドブックの作成	新規	妊娠・出産から育児・教育など子育てに関する情報や行政サービス情報を掲載したガイドブックを、H20 年度に 10,000 部を作成し、子育て中の世帯に配布している。	配布数：約 7,000 部
4	33	出会い創出事業の推進	新規	H20 年度から、大好きかさま結ネットやライオンズクラブが開催する出会いの場づくりパーティーへの助成を行うとともに、いばらき出会いサポートセンターへの入会金を助成し、結婚を希望する男女を支援している。	カップル成立組数 H20 年度 16 組 H21 年度 10 組 入会金の助成 H20 年度 5 人 H21 年度 7 人
5	36	放課後児童クラブの充実	拡充	各小学校など 15 か所で児童クラブを実施している。専用室の建設（南小、宍戸小）・増築（友部小）を H20 年度と H21 年度に実施し、増加する入所需要に応じている。また、H20 年度から笠間小で、H21 年度から南小・北川根小・岩間三小で運営業務を NPO 等に委託。	入所児童数 H19 年度 483 人 H20 年度 586 人 H21 年度 598 人

頁	事業 No.	事業名	区分	内 容	事業実績
10	81	妊婦一般健康診査委託事業	拡充	妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図るために、妊婦健康診査の公費負担回数を H20 年度から 5 回に、さらに H21 年度からは 14 回に拡大。	利用回数 H20 年度 611 件 延べ 3,054 件 H21 年度 620 件 延べ 6,986 件
12	無	かさま健康ダイヤル 24 の実施	新規	健康や子育てに関する不安解消、情報提供のために、電話による、24 時間・年中無休体制での健康・医療相談を、H21 年 6 月から開始している。	年間利用者 2,295 件 うち小学生までの子どもに関する相談は 1,169 件 (50.9%)
12	無	不妊治療費の助成	新規	不妊治療を受ける方の負担を軽減するために、治療費の一部を H20 年度から市独自に補助している。 助成額：体外受精 5 万円、顕微助成 10 万円	H20 年度 体外受精 11 件 顕微授精 16 件 H21 年度 体外受精 19 件 顕微授精 24 件
16	無	寺子屋事業の実施	新規	学習意欲の高まりと学力の向上をめざして、H21 年度から、小学校 5・6 年生を対象に、毎週土曜日に算数・国語などのドリル学習を行う学習の場づくりを実施している。	参加者数 (夏休み特別講座を含む) 友部公民館 16 人 笠間公民館 39 人 岩間公民館 27 人
20	無	学校支援地域本部事業	新規	H20 年度から、学校と地域の連携を図り、地域ボランティアなど地域の教育力を活かした多様な学校支援を行うために、学校支援ボランティアを募集し、学習や部活動の支援体制づくりを実施している。	実施校 友部中、友部二中 取り組み状況 家庭科や美術科での学習支援、部活動や学校行事の支援など

頁	事業 No.	事業名	区分	内容	事業実績
24	192	防犯灯の整備	拡充	通学路を対象に防犯灯の設置及び地区への整備費助成を行い、通学時の安全確保を図っている。	設置・更新数（補助を含む） H19年度 213基 H20年度 566基 H21年度 1,201基